

第 13 回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成 28 年 6 月 24 日(金) 9 時 30 分～

【場 所】 東海村産業・情報プラザ 3階会議室

【出席者】 (委 員) 出席 19 名／欠席 4 名

1. 開会(まちづくり推進課)

2. あいさつ

(萩谷副村長)

- ・みなさんこんにちは。本日は、大変お忙しい中、第 13 回の東海村地域公共交通会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。
- ・私は前任の設楽から引き継ぎ、平成 28 年 4 月から副村長に就任いたしました萩谷でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・本会議の会長につきましては、計画策定や補助申請等の関係から、要綱第 4 条第 2 項で「副村長をもって充てる」となっておりますことから、私が会長職を務めさせていただきますが、本会議には立ち上げ時から中心となって本会の運営を支えていただいております副会長のお二人がおりますので、引き続き、お力添えを頂きながら進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
- ・さて、この会議は平成 26 年 6 月に前身の委員会から引き継ぎ、約 2 年間で 12 回の会議を開催し、本村の地域公共交通のあり方について検討を重ねてまいりました。その間、国においても、急激な少子高齢化や人口減少社会において、都市の再生や地域活力の向上、持続可能なまちづくりを実現するためには、コンパクトなまちづくりとともに地域公共交通網の充実が必要不可欠であるとされたところであり、本村においても、村外への移動手段の多様化や村外から観光やビジネス目的で来村する方の移動手段の確保という解決すべき課題を抱えておりました。
- ・そのような中、茨城大学の協力によるアンケート・ヒヤリング調査による住民ニーズの把握、茨城交通の協力による路線バスルートの選定、実証実験として 8 路線の運行を行ってまいりました。実証実験を通して、利用状況を細かく把握し、分析できたことで、利用率の低かった笠松循環線とおさかなセンター線を 6 ヶ月でいったん終了するとともに、それに代わる新たな路線を住民の目線に立って選定し、実証実験を延長する決断ができたものと思っております。
- ・本年 4 月からは、地域公共交通の再編として、路線バスの本格運行化、デマンドタクシー運営体制の一部変更を行いました。これまで検討を重ねてきた地域公共交通網が一つの形になった訳でございますが、これが最終形だとは考えておりません。今後も利用状況などを注視しながら、この会議において皆様のご意見を頂戴しながら協議を重ねてまいりたいと考えております。
- ・地域公共交通の充実とは、通勤・通学における利便性の向上はもとより、観光振興や交流人口の増加による地域の活性化も期待でき、「まちとしてもイメージアップ」につながるものと考えております。持続可能なまちづくりのためには、地域公共交通の維持・確保は大変重要な要素であることから、引き続き村としても必要な支援を行ってまいりますので皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

3. 協議事項

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。
- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える 19 名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・また、本日も、オブザーバーとして、日立市、ひたちなか市、那珂市の担当部署の方にご出席をいただいております。よろしくお願いいたします。
- ・協議事項に入ります前に、本日の会議は平成 28 年度初めての開催であり、人事異動等で委員が交代となっている組織もございますので、改めて各委員の自己紹介をお願いいたします。お手元に配付している委員名簿をご覧ください。名簿順に自己紹介をお願いします。それでは、任田委員からお願いします。

(名簿順に自己紹介)

- ・ありがとうございました。
- ・それでは、要綱第9条の規定に基づき、会議の進行については、副会長に委任することとなっておりますので、以降の進行につきましては、河野副会長をお願いいたします。

(1)公共交通の利用状況について

(副会長)

- ・それでは(1)公共交通の利用状況について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料1)公共交通の利用状況【平成 27 年度】
(資料2)東海村デマンドタクシー「あいのりくん」年度別利用実績一覧【平成 24～27 年度】
(資料3)公共交通の利用状況【平成 28 年度】

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・路線バスについては極端に駅東に偏っており、折に触れて住民間の話題に上がっている。駅の西側の住民にも配慮しながら全体を見る推進をお願いしたい。

(まちづくり推進課)

- ・これまでも同じようなご要望をいただいているが、東海駅東口からフローresta須和間を經由して海浜公園西口に向う路線については、利用率が低く、今後この会議の中で検討していかなければならないと考えており、東海駅西口の路線についても検討の視野には入っている。実際には運行する交通事業者の採算性も加味しながら検討をすることになろうかと考えている。

(副会長)

- ・デマンドタクシーのキャンセル・お断りの数値について再度説明をお願いしたい。

(まちづくり推進課)

- ・キャンセルについては、車両を配車したにも関わらず、乗車しなかった、いわゆるドタキャンの件数であり、お断りは満車等の理由により乗車を断った件数である。オペレーターやドライバーによる声かけ運動を行っているが、なかなかキャンセルが減らない状況が近年続いている。

(委員)

- ・キャンセル対策として、商業施設などでは館内放送を入れてくれるなどの協力もいただいている。

(委員)

- ・路線バスの利用者が順調に増加しており、一安心している。ICカード“いばっぴ”の運用が昨年の12月から始まったが、各種割引制度もあり「お徳」である。我々としても積極的にPRしていきたい。

(委員)

- ・デマンドタクシーの利用に関して利用の1時間前に最終確認の電話等を入れたりしてはいないのか。

(まちづくり推進課)

- ・利用の前に最終確認の連絡は入れていない。出先だと携帯が無い場合は連絡の取りようもなく、30分単位で便を動かしている関係上、スタッフ数の問題もあり対応は難しい状況にある。

(副会長)

- ・特になければ、公共交通の利用状況についてはこれで終了といたします。

(3)地域内フィーダー系統確保維持計画について

(副会長)

- ・予定では、(2)アンケート及び乗り込み調査の報告について、茨城大学の山田先生から資料の説明を受けることになっていたが、山田先生から遅れる旨連絡が入ったため、(3)地域内フィーダー系統確保維持計画を先に行いたい。事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料5)地域内フィーダー系統確保維持計画

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。
- ・特になければ、地域内フィーダー系統確保維持計画については、基本的に了承とし、申請にあたり多少の変更が生じた場合については、事務局に一任するというところでよろしいでしょうか。

【異議なしの声】

- ・ありがとうございます。本件については了承とさせていただきます。

(4)その他

(副会長)

- ・それでは、続きまして(4)その他として委員の皆様から何かありますか。

(委員)

- ・先ほどデマンドタクシーのキャンセル等について説明があったが、長年運行してきて大きなトラブル等あれば教えて欲しい。

(まちづくり推進課)

- ・運行開始から10年が経過し、多くの方々に利用してきていただいているので、相乗りすることや荷物の制限などルールについては理解いただいている。予約の電話が集中してしまう月曜日の午前中などはつながりにくくご迷惑をかけている。

(委員)

- ・大きなトラブルはないが、苦情は度々頂く。ドライバーが一言多く発言するだけで文句を言われたとクレームにつながるケースもあり、最近ではそういった点をドライバーに教育している。

(委員)

- ・大きな荷物を持っている利用者の手助けをドライバーがしたりと、いい面での話しもよく聞く。

(委員)

- ・デマンドのシステムを変更したといった話を聞いたが、本当なのか。

(まちづくり推進課)

- ・近年の傾向として、100円利用者の割合が増加しており、収入が落ち込んできている。そういった面からも経費削減が必要不可欠であり、システムの入替も一つの方策として6月に実施した。電話がつながりにくいというご指摘をいただいているが、それはオペレーターさんが新しいシステムにまだ慣れておらず、一つ一つの作業に時間がかかっていることが考えられる。少しでも早く処理できるよう現在取り組んでいるので、ご理解をいただきたい。

(会長)

- ・海浜公園に多くの観光客が訪れていると聞いているが、その方々へのPRについては、具体的にどのようなことを行っているのか。

(まちづくり推進課)

- ・海浜公園の園内にチラシを設置してもらったり、イベント時に出展しPRしたりと取り組んでいる。海浜公園HPのアクセスページを修正してもらい、東海村からのアクセス、スマートICや路線バスを掲載してもらっている。パーク＆ライドの取組みについても関係機関と協議が始まったところである。

(副会長)

- ・他になければ一旦休憩とします。

(2)アンケート及び乗り込み調査の報告について

(副会長)

- ・ それでは(2)アンケート及び乗り込み調査の報告について、茨城大学の山田先生から説明をお願いいたします。

(茨城大学 山田)

- ・ 下記資料に基づき概要説明
(資料4)平成 27 年度受託研究 東海村地域公共交通の調査研究委託報告書

(副会長)

- ・ ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。
- ・ 特になければ、以上で本日の議事を全て終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

4. 閉 会

(まちづくり推進課)

- ・ ありがとうございました。次回は8月末の開催を予定しております。改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。